



～ 調理施設での衛生害虫の発生防止とその駆除 ～

新型コロナウイルスの感染拡大の影響で多くの飲食店が休業している北九州市の繁華街で、ねずみの大群が出没しています。ねずみの駆除業者は休業で餌が少なくなったことなどから活発に活動しているのではないかと指摘しています。

なぜ、ねずみが通りに大群出没したのか？

- ・人通りが減って警戒心が低くなっている。
 - ・飲食店の休業で道路脇の生ゴミなど、餌となるものが少なくなった。
- などが考えられます。



ねずみの害とは？

ねずみの被害といえば食材をかじる、糞で汚す、断熱材に巣を作るといった印象がありますが、最も恐ろしいのは人に直接被害を与えることです。ねずみの糞尿には病原菌やウイルスが含まれ、それらが撒き散らされ不衛生な環境になり感染症等が発生する事があります。人の肉をかじることも稀にあり、無抵抗な赤ちゃんや老人などが被害に遭い、ねずみが持つウイルスに感染（鼠咬症）や、アナフィラキシーショックを引き起こすなどにより死者が出る事もあります。ねずみは繁殖力が高く、非常に学習能力の高い賢い生き物ですので、形跡、目撃があれば、早期の対策が必要です。



対策はどのようにすればよいか。

北九州市での報道は繁華街の通りのことですが、繁華街以外の店舗、食品加工工場なども例外ではありません。休業中に餌となるものを求めて外部から侵入している可能性があります。対策のポイントはネズミに対して警戒心をもたらすことです。例えば原材料、製品、包装資材を時折動かし、常に人がいることを意識させ、生息し難い環境にすることです。そして餌となる生ゴミなどの保管及び管理に注意すること、施設内の適切な清掃、洗浄、定期的な物品整理を行うことが的確な防除方法となります。

ねずみ及び昆虫対策 食品衛生法施行規則 別表第17-5 ねずみ及び昆虫対策 イより抜粋

施設及びその周囲は、維持管理を適切に行うことができる状態を維持し、ねずみ及び昆虫の繁殖場所を排除するとともに、窓、ドア、吸排気口の網戸、トラップ及び排水溝の蓋等の設置により、ねずみ及び昆虫の施設内への侵入を防止すること。

※検査に関するご相談・お問い合わせ先

公益財団法人北九州生活科学センター

本所

北九州市戸畑区中原新町1-4

TEL093-881-8282 FAX093-881-8333

福岡事業所

福岡市博多区千代1-2-4 福岡生活衛生食品会館4階

TEL092-642-1001 FAX092-642-1002